

2019年9月開催 セミナーのご案内【講師割引申込用紙】

※ この申し込み用紙は切り離さず、そのままお送り下さい。 FAX：03-5740-8766

※ 弊社HP (<https://www.johokiko.co.jp>) よりお申し込み頂く場合は備考欄に 講師割引番号「G-713」 を記載して下さい。

<主催>
情報機構

<https://www.johokiko.co.jp>
〒141-0032 品川区大崎3-6-4 トキワビル3階
TEL：03-5740-8755 FAX：03-5740-8766
mail req@johokiko.co.jp

★侵害警告を受けた際にまず何をすれば良いのか ★特許明細書を適切に分析するポイントとは？
★知財担当者のみならず研究開発に携わる方にもオススメのセミナーです！

他社の特許明細書の分析の仕方と要点 ～化学分野の特許を中心に～

特許業務法人 三枝国際特許事務所 所長 代表社員 林雅仁 先生

WEBでの検索は→「情報機構 AA1909A8」

- 日 時 2019年9月18日水曜日 12:30-16:30
- 会 場 [東京・京急蒲田]大田区産業プラザ (PiO)
- 受講料 1名41,040円 (税込(消費税8%)、資料付)
* 1社2名以上同時申込の場合、1名につき30,240円

自社の製品に対し特許権を侵害しているという警告を受けたときに、どのような対応を取りますか？その基本となるのは、対象製品の把握と特許明細書の適切な分析であり、その分析如何により事業活動に大きな影響を与えることになります。
本セミナーでは、特許権の侵害警告を受けたときの対策として、自社製品が他社特許を侵害するか否か、他社特許を無効化できるか否かという観点から、他社特許明細書の基本的な分析手法を解説いたします。企業の知財担当者、製品の研究開発に携わる研究者等を対象として、最近の裁判例を紹介しながら、わかりやすく説明いたします。

- 受講後、習得できること
 - ・特許制度の概要と要点
 - ・他社特許の分析の必要性 (特許侵害の成否、特許の有効性の判断)
 - ・特許侵害・非侵害について基本的な考え方
 - ・他社特許の弱点 (無効理由) の見つけ方
 - ・自社製品開発や自社特許出願へのフィードバック

1. はじめに
 - 1.1 他社特許明細書の分析が必要となる場面
 - 1.2 他社特許を侵害するか否か
 - 1.3 他社特許を無効化できるか否か
2. 特許制度の概要
 - 2.1 特許とは
 - 2.2 出願～権利化～満了までの流れ
 - 2.3 特許クレーム・明細書の役割
 - 2.4 特許権の効力 (カテゴリーと権利範囲、排他権)
 - 2.5 特許権侵害→差し止め、損害賠償等の対象
3. 特許権の侵害警告等を受けたときの対策
 - 3.1 特許権の技術的範囲に入っているか？
 - 3.2 侵害を回避する手段 (設計変更、実施許諾、先使用权等)
 - 3.3 回避が困難なとき (無効化)
4. 特許権の侵害・非侵害の判断
 - 4.1 特許発明の技術的範囲の解釈
 - 4.2 特許請求の範囲に基づく (用語の意義)
 - 4.3 明細書の記載、審査経過等を参照
- 4.4 文言侵害と均等侵害
- 4.5 直接侵害と間接侵害
- 4.6 侵害論と損害論
- 4.7 侵害不可避→設計変更・実施許諾・無効化の検討
5. 特許権の無効化の検討 (侵害不可避のとき)
 - 5.1 無効理由 (取消理由) の検討
 - 5.2 先行技術文献に基づく無効理由
 - 5.3 明細書の記載に基づく無効理由
 - 5.4 自社製品が含まれないようクレームを減縮訂正させる
 - 5.5 無効審判、侵害訴訟における無効の抗弁
6. 自社製品の研究開発へのフィードバック
 - 6.1 他社特許抵触調査 (パテントクリアランス) の重要性
 - 6.2 製品開発のリスク低減
7. 自社特許出願へのフィードバック
 - 7.1 先行技術調査の重要性
 - 7.2 発明の本質とその効果 (特に実施例と比較例)
 - 7.3 課題の設定と明細書の記載
 - 7.4 審査段階での補正、意見書等における適切な主張



<講師割引適用について>

- ・割引額は正規料金より、
1名ご参加の場合 ¥10,800円引き
2名以上参加の場合
通常の同時申込割引から更に1名につき¥2160円引きとなります。
- ・割引の適用条件としましては、本申込用紙にて、fax申し込みされた方、弊社HPにて講師割引番号を記載の上、お申し込みを頂いた方に限らせていただきます。また場合によっては講師にご確認を取らせていただくことがございますので、その点ご了承下さい。
- ・その他割引との併用はできません。

講師割引申込

本講座料金より ¥10,800 引き
2名以上参加 更に¥2,160 引き

<申込要領> 以下ご了承の上、お申込み下さい

- 1.お申込確認後、受講券、請求書、会場の地図等をお送りいたします (申込者数が最小催行人数に達してない場合、開催決定まで受講券等の発送を見合わせて頂く場合がございます)
- 2.受講料のお支払いは、原則として開催日までにお願いたします。後日になる場合は予定日をご明記ください。当日会場でのお支払いも可能です。
- 3.申込後、ご都合により講習会に出席できなくなりました場合は、代理の方がご出席ください。止むを得ず欠席の場合、弊社事務局宛に下記迄ご連絡下さい
※※原則、お電話での受付は致しかねます※※
(受付時間9:00-17:00)。連絡先→ req@johokiko.co.jp
弊社からの受領確認メールを持って受付完了とさせていただきます (弊社からのメールが翌営業日中迄にない場合はご一報下さい)。以下の規定に基づき、料金を申し受けます。
※開催日から逆算して(土日・祝祭日除く)
・講座3日前～4日前での欠席のご連絡：受講料の70%
・講座当日～2日前での欠席のご連絡：受講料の100%
- 4.原則として銀行振込の場合領収証は発行致しません。振込手数料はご負担下さい。
- 5.最小催行人数に満たない場合等、事情により中止になる場合がございますがご了承下さい。

※FAX番号はくれぐれお間違えの無い様お願い致します。

FAX : 03-5740-8766、または、→<https://www.johokiko.co.jp>にて

会社名	所属部課・役職等		
住所〒	TEL	FAX	
受講者① 氏名	受講者① e-mail	備考	
受講者② 氏名	受講者② e-mail		
受講者③ 氏名	受講者③ e-mail		
上司氏名	上司e-mail		
ご案内をご希望の場合は今後の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送			

ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 policy@johokiko.co.jp